

ありがとう 下有住小、上有住小 地域と共に歩んだ、135年の歴史に幕



下有住小学校（黒澤元校長）が三月二十日、上有住小学校（奥山幸子校長）が三月二十三日にそれぞれ閉校式を行いました。両校は三月三十一日で百三十五年の歴史に幕を閉じます。式典では児童や出席者の方々が、思い出のたくさん詰まった学び舎に「ありがとう」と感謝し、別れを告げました。

少子高齢化が一層進み、社会情勢の変化に対応した学校や教育のあり方が強く求められ、各地で学校の統廃合が進められています。本町でも例外ではありません。何よりも、これからの社会を担っていく子どもたちにとって望ましい教育環境を優先して考えよう」と下有住小学校、上有住小学校の両校は三月三十一日で百三十五年の歴史と伝統に幕を閉じます。

■下有住小学校閉校式

三月二十日、下有住小学校の閉校式が生涯スポーツセンターで行われました。式典には学校関係者、地域住民、在校生、卒業生ら三百人が出席。多田町長が、下有住小学校は、地域の人たちの心のよりどころとされてきました。当地では学校を中心に発展してきました。歴史と伝統のある当校を閉校するには耐え難いものがありました。

三月二十三日、上有住小学校の閉校式が同校体育館で行われました。学校関係者、地域住民、在校生、卒業生ら三百人が出席。この日を迎えるにあたり影になり、日向になり尽力いただいた全ての人たちに感謝したい」と水沼教育委員長が告辞を述べました。最後に出席者全員で校歌を斉唱し上有住小学校に別れを告げました。閉校式終了後には、閉校記念碑の除幕式が行われました。

■上有住小学校閉校式

三月二十三日、上有住小学校の閉校式が同校体育館で行われました。学校関係者、地域住民、在校生、卒業生ら三百人が出席。この日を迎えるにあたり影になり、日向になり尽力いただいた全ての人たちに感謝したい」と水沼教育委員長が告辞を述べました。最後に出席者全員で校歌を斉唱し上有住小学校に別れを告げました。閉校式終了後には、閉校記念碑の除幕式が行われました。

下有住小学校沿革

明治6年8月…下有住村字中上の内松日70番地 鈴木忠工門宅に下有住小学校を創立
同8年1月…下有住村字高瀬長柱寺に学校を移転
同11年6月…下有住村字十文字満福寺に学校を移転
同13年4月…上有住村字山脈地以西11字を連合し、組合小学校を設け、公有住小学校と称して上有住村字根岸に置く
昭和22年3月…下有住国民学校火の土分教場設置
同27年4月…下有住小学校新切分校設置
同44年3月…火の土分枝・新切分校を廃校
同49年3月…創立百周年記念事業並びに記念式典挙行
同54年4月…元下有住中学校校舎を改築し引越し移転
同56年1月…健康優良校として県教委表彰
同11月…PTA文部大臣表彰
平成5年11月…全日本健康推進学校岩手県代表校として表彰
同10年2月…生涯スポーツセンター（体育館）完成
同10月…岩手県統計グラフコンクール奨励校受賞
同15年7月…森林愛護少年団年継続活動表彰
同19年10月…五色百人一首北東北大会で3部門優勝
同20年3月20日…閉校式・思い出を語る会
同3月31日…閉校

135年の歴史の中で僕はたった6年間だったけど、この学校からたくさん学びました。下小っ子は行事を成功させるために最後まであきらめないで頑張ります。その姿は輝いていて、これが下小っ子だなあいつも思っていました。僕たちが最後まで頑張れたのも下有住小学校があったからです。この学校と一緒に成長しました。下小が教えてくれた最後まであきらめない気持ちを忘れないで頑張っていきます。ありがとう、下有住小学校。



下有住小学校
児童会長
千葉 和真くん

135年間にわたって3357名の卒業生を送り出した下有住小学校は、3月20日に閉校式を行いました。私も最後の校長として、住田町学校教育の歴史的な節目に立ち合わせていただきました。感慨無量でした。それにしては下小っ子はいい子どもたちでした。下小っ子は、友だち思いで、一途で頑張り屋。よく働きました。有住小での活躍を期待します。地域の皆様には、たいへんお世話になりました。心から感謝申し上げます。



下有住小学校
校長
黒澤 元さん

ずっとずっと忘れない、母校への思い

上有住小学校が135年の歴史を3月で閉じることになりました。上有住小学校の象徴として親しまれているすずかけの大木は、大地に根を下ろし、大空へ大きく枝を広げ、子どもたちを見守ってきました。二宮金次郎の像は、子どもたちに、働くことの大切さを無言の中に教えてきました。お陰様で、上有住小学校の子どもたちは、広い心を持ち、思いやりのある子どもに成長しています。有住小学校になっても、伝えていってほしい心です。



上有住小学校
校長
奥山 幸子さん

卒業、閉校にあたり、6年間の思い出を振り返ってみました。一番の思い出といえば、やはり6年生の修学旅行です。修学旅行は下有住小学校の人たちと、平泉、仙台に行きました。仙台市内では、自主研修をしたり、ベニーランドで遊んだりしました。一番心に残っているのは、自主研修でユアテックスタジアムに行ったことです。上有住小学校の皆さん、有住小学校になっても、みんなで力を合わせて、僕たちのようにいい思い出をつくってってください。



上有住小学校
児童会長
紺野 達夢くん

上有住小学校沿革

明治6年6月…玉泉寺を仮校舎とし、公立上有住小学校を創立
同10年5月…玉泉寺仮校舎より、紺野五三郎居宅を借り入れ移転
同28年12月…上有住村字山脈地7番地に新校舎新築
同41年4月…中坪小学校、鳴木小学校、根岸小学校を合併し、それぞれ分教場とする
昭和22年4月…新田山に根岸分校授業場を開設
同24年6月…同右を上有住小学校新田山分校と改称
同25年4月…中坪分教場を五葉小学校として独立
同36年4月…根岸分校を統合
同44年4月…新田山分校を統合
同49年6月…創立百周年記念式典及び祝賀会挙行
同50年4月…鳴木分校を統合
同7月…プール竣工
同60年2月…新校舎完成
同3月…旧校舎を民俗資料館として保存のため移動
平成3年11月…PTA文部大臣表彰受賞
同14年4月…五葉小学校統合
同16年10月…町花いっぱいコンクール10年連続最優秀賞
同18年1月…交通安全教育全国表彰
同3月…平成18・19年度文部科学省心に響く道徳教育の推進校指定
同20年3月23日…閉校式・思い出を語る会
同3月31日…閉校